

ジムカーナを守るため、私達が守るべきマナー

モータースポーツでは自動車を使うため、安全や環境に与える影響が大きく、マナーや周りへの配慮（思いやり）が重要となります。ジムカーナが規則に基づいた素晴らしいスポーツであると社会に理解され、長く楽しめるかどうかは、参加者の日頃の行動にかかっています。

以下のマナーの指針をお読みいただき、日頃からご配慮いただけますようよろしくお願い致します。

【マナーの指針】

1、早朝の暖機運転は住宅地を離れて

朝早く出発することの多いジムカーナですが、暖機運転を住宅地で行うのは避けて、少し移動してから行うようにしましょう。周りに対する気遣いがジムカーナ車への偏見をなくすことに繋がります。

2、会場までは模範運転で

派手なジムカーナ車はいつも注目されています。暴走族や峠族と混同されないよう、模範的な運転を心がけましょう。

制限速度オーバーや、短い車間距離での一般車への煽り行為、蛇行運転、急な追い越しなどは慎んでください。たった一人の心ない行為が住民の苦情に繋がり、会場の閉鎖に繋がります。

3、朝は時間に余裕を持って

朝は時間に余裕を持って出発しましょう。ギリギリだと速度を上げざるを得ない状況になってしまいます。遅刻しそうな場合は、遅くなりそうなことを主催者に連絡しましょう。

また、早く着き過ぎる場合はサービスエリア等で時間調整し、民家の近くで待つことがないようにしましょう。

4、会場付近は特に静かに走行

会場周辺の住民の反対で使えなくなったコースは多くあります。特に朝は他に通る車両がなく、騒音が目立ってしまいます。エンジン回転を上げないように注意して走行してください。マフラー、エアクリナーを改造した車両や積車トラックは騒音レベルが高いため、特にご注意ください。

5、ルールを知る

スポーツである以上、ルールを知ることが重要です。安全上や、不要なペナルティーを受けない為にも、日頃からルールブックに良く目を通しておきましょう。

尚、ルールの文面を自分だけに都合良く解釈しても、ほとんどの場合は通用しません。わからない事はベテランの選手に聞きましょう。また、ベテランは皆の模範となる行動、言動を心がけましょう。そして、若い選手に積極的に声掛けし、正しく楽しむ方法を伝えましょう。